

**【事務事業調査】**

事務事業名	DV被害者対策推進事業費			予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
					001-030101-003-02-01-0
担当部課	住民生活部 健康福祉課	担当 サブリーダー	社会福祉担当 阿久津節子	事業の分類	新規事業

**■事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	DV被害者対策の一環として、職員等に対する啓発(研修への参加)を行う。あわせて、DV被害者支援機関への支援・連携を図る。	窓口職員がDVに対する理解を深めることにより、被害者への「2次被害」を防ぐとともに、円滑な対応が図られる。また、支援機関との連携が促進され、職員の被害者対応能力の向上が期待される。
実績	・DV被害者対策の一環として、「第12回全国シェルターシンポジウム2009inとちぎ」が、宇都宮市において開催され、各相談機関の担当者15名が研修に参加し、DVに対する理解を深めることができた。	・相談事務を担当する職員(こどもみらい課・健康福祉課・障害者支援センターすまいる・児童館の相談担当等)が、DVに対する理解を深めることができたことにより、被害者への思いやりや保護、観察の役割分担など円滑な対応が図られる。

**■活動指標**

指標	目標値	達成値	特記事項
仮称DV被害者等連絡会の開催	1回	0回	相談件数は少なかったことと、重度な相談内容は無かったため連絡会の開催には至らなかった。

**■事業費(計画)**

細 節	金 額
1 負担金	110,000
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	110,000



**■事業費(当初予算)**

細 節	金 額
1 負担金	143,000
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	143,000



**■事業費(実績)**

細 節	金 額	特 記 事 項
1 負担金	97,500	シンポジウム参加費
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	97,500	

**■事業経費**

		計 画	実 績	特 記 事 項
予 算	当初予算額		143,000	
	補正予算額		0	
	流用額		0	
	予算現額		143,000	
決 算	決算額		97,500	
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0	0	
	差引(一般財源)	110,000	97,500	